

地域学科 人間形成コース

募集予定

4人

わたしの
AO入試
(現 総合型選抜)

障がいや特性のある子どもたちの教育に携わりたい

幼い頃から何かしらの障がいや特性のある人と触れ合う機会があり、特別支援教育に漠然と興味を持っていました。高校の先生と懇談を続ける中、「鳥大で特別支援学校教諭の免許が取得できる」と聞いて決心。一般入試も視野に入れつつ、合格のチャンスを増やすためAO入試にチャレンジすることにしたんです。

一番苦労したのは志願票の作成で、自己推薦に何を書けばいいのかということ。これまで考えたこともなかったから悩んでしまって。だからまず、「自分を認める」ことから始めました。内容が固まったら、「一番伝えたいこと」を最初に持ってきて、その後に詳細を記入。だらだらと書かず、端的に表現するのがコツですね。

たとえ1つ失敗しても、最後まで挑戦し続けよう！

2次の小論文対策は、新聞記事を題材にひたすら書く練習を繰り返しました。そうして迎えた本番でしたが、思いのほかうまく書けず不安と焦りがMAXに。そこで思い出したのは、「1つがダメでも、ほかの科目で挽回できるから」という先輩のアドバイス。おかげですぐに気持ちを切りかえることができました。

鳥大では今、合格したら絶対に受けていたいと思っていた教授の授業を受けています。また、教育関係のボランティアにも積極的に参加。定時制高校では体育の授業で高校生のサポートを、幼稚園ではおもちゃの消毒や園庭の整備などをお手伝いしています。実際の教育現場に携わることで、学びがどんどん広がっています！

3年

やまね ゆうか

山根 悠夏さん (鳥取県立倉吉東高等学校 出身)

MY
FAVORITE
"TOTTORI"

個性あふれるカフェがいっぱい！

鳥取はオシャレで個性的なカフェがたくさんあります。こだわりのパンケーキ、特製グリルサンドが美味しいカフェや、昭和レトロな喫茶店も、どれもオススメです。

全文は
Webで！



第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

- 2021年度総合型選抜がどのように行われたかについて、学部・学科・コースの募集単位別にポイントや出題例を示したものです。
- 2022年度総合型選抜が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

全体を通して
求める力

地域教育のキーパーソンをめざすために必要な、確かな基礎学力、柔軟で創造的な思考力と表現力、他者と協働して問題解決する力を求めます。

小論文	小論文は2つの設問で構成しました。設問Ⅰでは、「時は金なり」という格言に関する英文を出題文としました。文章のなかの指示関係を問う英語の読解力をみる1問と、出題文を踏まえて「教育とお金」に関して日本語で論じるように求めた1問を課しました。設問Ⅱでは、「親子関係と思春期の反抗期」に関する論考を出題文としました。図の読み取りも含めた読解力をみる1問と、出題文を踏まえて「現代の親子関係」について論じるように求めた1問を課しました。試験時間は120分でした。
口頭発表	①ICT、②学びの評価、③誰ひとり取り残さない教育、④障がい児の集団参加、の4つのテーマをその場で提示し、そのうちいずれか1つを選び、5分間で考えをまとめ、3分間で自分の意見を述べる課題を与えました。また、発表内容について質疑応答を行う時間を5分設けました。
個人面接	4人の面接官により、1人当たり15分の面接を行いました。志望動機と大学での学びや生活への見通し、将来の展望を問い、回答内容に応じて質疑応答を行いました。

●選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・協働性
2次(小論文)	○	○	○	
2次(口頭発表)		○	○	○
2次(面接)	○	○	○	○